



Weekly Report



ロータリーのこころを地域に広めよう

佐世保北ロータリークラブ 2010～2011年度 RI 会長 / レイ・クリングスミス ガバナー/ 高原武彦

会長/宮原明夫 幹事/峯 徳秀 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8F カトレアホール (毎週月曜日)
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数45名 出席 29名 欠 席 6名 出席規定免除会員 (10) 出席 8名 ビジター 1名 出席率 86.05%
【前々回】会員数45名 出席 31名 メークアップ 3名 出席規定免除会員 (10) 出席10名 修正出席率 97.78%

《会員卓話》

「私と職業株式会社」

三谷秀和 会員



はじめに、今回ロータリークラブに加入させていただきましたことにつきまして、あらためて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

またこの度は貴重なお時間いただきまして、諸先輩方のお話をさせていただくということで大変恐縮しておりますが、ご指名いただきましたので少々のお時間お付き合いいただきたくお願い致します。

弊社、日本エコネットという会社ですが、主に「電気工事業」と「環境省エネ商品の施工・卸」を行っております。

「環境省エネ商品の施工・販売」について少しご説明させていただきたいと思います。

環境省エネ商品とひと言で言っても、かなり幅広い分野に渡っているかと思えます。その中でも弊社は、住宅の省エネに着目し太陽光発電システムを中心とした、オール電化商材の施工・販売をメインに行っております。オール電化商材を取り扱う理由としては、大きく次の点が挙げられます。

- ①お客様に喜んでいただける商品であること・・・これは現在の光熱費をオール電化にすることで削減できる可能性があるということです。
- ②環境貢献につながるということ・・・エコキュートやIHといったオール電化商材は、従来のガス機器と比較するとCO2の排出量を削減できます。また太陽光発電の設置により自然エネルギーを有効活用することができます。

また先般、すでにご承知の東日本大震災があり多くの被害が出ていることは言うまでもないかと思います。この震災により津波の被害に合われた地域は当然のことですが、原発により多大な影響が出ていることは周知のことと思われます。

このことにより、現在毎日のように報道されております「計画停電」が関東・東北の各地で実施されております。そんな中でやはり注目を浴びているのが、「分散型エネルギー」の代表ともいえる太陽光発電です。このような太陽光発電の普及促進を行っていくことが、微力ではございますが環境貢献や日本の今後の新しいエネルギー展開の一端を担うことができ、さらにそれでいて個々のお客様にも喜んでいただけるのではないかと考えております。

弊社の会社説明はこの辺にしておきまして、ここからは今回のテーマであります「私と職業」についてお話をさせていただきたいと思います。

私は3年前に日本エコネットという会社を始めたのですが、創業以来言い続けてきたのが、「地域の活性化なくして、企業の発展はない」ということです。皆様の前でこのような偉そうなことを述べさせていただく立場ではないことも十分承知しておりますし、私や弊社が地域に貢献できているなんてことも思っておりません。しかしながら弊社は「私達は地域の皆様に必要とされる企業でありたいと思う」という企業理念を掲げ、地道ながらも企業活動を行ってまいりました。今回ロータリークラブに加盟させていただきましたのも、地域社会に貢献したいという思いからです。

先にご説明させていただきました太陽光発電を扱っている業者は無数にあります。国からの補助金も交付され、現在大変注目されていることを考えれば、今後の業者の数が増えていくことは容易に想像できます。しかしながら業者の数が増えれば増えるほど、業者の質が落ちていっていることも事実であります。現に、雨漏れを中心に施工のクレームがあちらこちらで騒がれるようになってきております。

弊社としましては、200万円から300万円もする商品を

購入していただく訳ですから、安心して納得して購入いただきたいと思いますと考えております。ひと言で安心と言っても、目に見えるものではございません。ですからお客様に納得いただくひとつの指標として、弊社では第一級建築施工管理技士1名、第一級土木施工管理技士1名 第1種電気工事士1名、第2種電気工事士4名、太陽光発電メーカーの施工ID 6社(三洋・パナソニック・三菱・京セラ・長州・シャープ)を有しており今後においても幅広い資格取得に努めております。また現調時においても屋根に対してパネルの設置に無理のないよう十分配慮するよう、社内規定を設けておりお客様に十分説明の上、工事を実施させていただいております。

こういったことで安心し納得して購入してく。さらにしっかりした施工と良い商品でさらに喜んでもらえる・・・このことの繰り返し地域社会の皆様への貢献の第一歩と考えて取り組んでおり、ゆくゆくは地域の皆様に必要とされる企業になれると信じております。

さらに、地域工務店様との接点も積極的に持つようにしており、工務店様からはリフォーム協力をいただき、弊社からは太陽光ハツデンシステムの販売・施工ノウハウを提供するといった連携も行っております。こういった活動も地域の企業全体の底上げにつながるのではないかと考えております。

私自身、この長崎佐世保の地域に育てていただきました。まだまだ微力ではございますが、少しでも地元の活性化に協力できるよう今後とも企業活動に邁進していきたいと考えております。

本日はこういった機会をいただきまして、誠にありがとうございました。なかなか慣れないものですから、お聞き苦しい点が多々あったことと思います。大変申し訳ございませんでした

今後ともご指導いただきたくよろしくお願い致します。本日は誠にありがとうございました。

「わたしとソバ」

宮崎有恒 会員



「わたしと山」「わたしと温泉」と続いた卓話、山と温泉とくれば次はたべものと言うことで今回はお蕎麦の話させていただきます。話の内容はお店の紹介等、行き当たり

りばったりの話でしたから週報では、年越し蕎麦と引っ越し蕎麦について紹介します。

そばは縁起ものとして、江戸時代から日常生活の中で使われてきました。その代表的なものが年越し蕎麦、なぜ年越し蕎麦を食べるのかについては諸説あります。

江戸の町は、職人の町といわれるほどいろいろな職業の人がいて、毎月の晦日は彼らの集金日でした。そんな中に金を扱う職人もたくさんいました。たとえばかざし細工などもそのひとつですが、この金、削っているとたくさんの金粉が飛び散るわけですが、これを集めるの

は容易ではなかったとか。そんなとき、そば粉を水でこねて粘土状にして押しつけると、これに金粉が付着して、難なく集められたそうです。

つまり、金を集めるのが転じて「金集めに役立つのがそば」となり、集金から帰ってくると縁起をかついでそばを食べたといえます。

それが晦日にそば、大晦日にそばという習慣がうまれたというものです。もうひとつは、そばは切れやすい。それでいやなことは大晦日で「断ち切ろう」ということからできた習慣だとか。また、そばは細く長かれと祝つての習慣が、今につづいてるというものです。こういうことから、大晦日はそば屋さんのかき入れどきとなったのです。

さて引っ越し蕎麦は、引っ越しをしたときに隣近所にそばをくばったものですが、いまではすっかりこの習慣もなくなりましたが、これはおそばにまいましたので、お近づきのしるしと言うことです。

うまい蕎麦は「挽きたて」「打ちたて」「茹でたて」そして「獲りたて」に「心がけ」。

《会長挨拶》

宮原明夫 会長

桜の花も満開となりようやく春の訪れを感じる季節になりましたが、先週末は花見に行かれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

春の選抜高校野球も昨日決勝戦があり、東海大相模高校が6対1で福岡の九州国際大学付属高校を破り優勝しました。残念ながら九州勢の春の選抜4連覇はなりませんでしたが(沖縄尚学、清峰、興南)、今大会でも波佐見高校も含めて九州勢のレベルの高さは示せたのではないのでしょうか。

東日本大震災の復興は少しずつ進んでいますが、まだ1万5千人以上の方が行方不明で、福島原発の問題も含めて復興には相当時間がかかりそうですし、今後更に日本をひとつにした支援の継続が必要だと思います。

先週の例会で皆さんにお願いしました義援金の方もお陰様で153,000円となりました。仁州松島ロータリークラブからの義援金100万ウォン(日本円で58,200円)と合わせて、地区を通して被災された方々にお送りしたいと思います。有り難うございました。

さて、いよいよ4月になりました。次年度の組織表も本日皆さんに配られ、いよいよ次年度の準備が本格化しますが、今年度もまだ3ヶ月残っていますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

4月は『ロータリー雑誌月間』です。本日はロータリーの友4月号も配布されていますし、後ほど雑誌文献委員会から情報の提供もあると思いますが、今月こそは皆さんお忙しい中をぬって、是非ロータリーの友を読んでもらえればと思います。

ただ、本日は宮崎会員の『そばと私』といったタイトルの卓話ですし、三谷会員の新人会員卓話ですので、決して卓話中にロータリーの友を読まないで下さい。お願いします。

《幹事報告》

峯 徳秀 幹事

1. 例会変更

・松浦RC

4月15日（金）12：30～ 不老山公園（清掃奉仕）
4月22日（金） 6：30～ 慈光寺（早朝座禅会）
4月29日（金）休会（定款第6条第1節）

・佐世保東南RC

4月13日（水）12：30→19：00 里仙（夜の家族例会）

2. 来 信

・国際ロータリー

2011～2012年度
国際ロータリークラブの会員増強目標書式

・ロータリーの友事務所

ロータリーの友 4月号

・ガバナー事務所

- ①ガバナー月信4月号
- ②国際青少年交換委員会より東北地方太平洋沖地震
青少年交換事業の第2740地区の現況報告
- ③財）ロータリー米山記念奨学会より
米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーのお
引受けについて
《米山記念奨学生》
全 恵受（ジョン ヘス）さん
韓国東豆川市 21歳
長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科 4年
- ④会員増強推進について（依頼）

・佐世保東RC（志久雄三第6Gガバナー補佐）

クラブ訪問報告用紙

・佐世保中央RC

（2011～2012年度 坂井智照第6Gガバナー補佐より）
公式訪問予定並びにクラブ協議会日程
公式訪問 9月26日（月）12：30～
クラブ協議会 9月12日（月）18：30～

3. 伝達事項

- ①前回例会にてご協力頂いた東日本大震災義捐金は総額153,000円となりました。仁川松島RC義捐金100万ウォン立替分<時価日本円：58,200円>を併せて地区宛送金しました。また、NZ震災支援義捐金33,000円も地区宛送金済であることを報告します。
- ②4月9日（土）14：00より長崎全日空ホテルグラバーヒルにて2011～2012年度「地区協議会」が開催されますのでご出席の方、地区委員の方、よろしく願いいたします。
- ③次回例会4月11日（月）は、第4回クラブ協議会（地区協議会報告）となっております。深町次年度幹事よりしく願います。

《来訪ロータリアン》

・佐世保南RC 宇土義継 君

《今月の結婚祝い》

S. 32. 4. 2 山北恭行・京子 夫妻
S. 45. 4. 4 須田 昇・吉子 夫妻
S. 52. 4. 10 中尾充宏・敏子 夫妻
S. 59. 4. 15 深町 等・なお 夫妻
S. 50. 4. 27 野畑義博・薫 夫妻

《今月の誕生祝い》

S. 14. 4. 14 豊島揆一 君
S. 25. 4. 5 鳥越敏博 君
S. 27. 4. 10 牧野博一 君

《委員会報告》

中井康晴社会奉仕 副委員長

アメリカハナミズキ記念植樹式の案内
日 時：平成23年4月20日（水）13：30
場 所：佐世保市立白南風小学校
万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

桧 護 雑誌文献・広報委員

今月は雑誌月間です。あらためて「ロータリーの友」の構成と読み方についておさらいしました。

深町 等 次年度幹事

次年度の組織表をセルフBOXへ入れています。4月の被選理事会にて承認されました。各委員長さんにおかれましては委員会開催・事業計画の作成をお願いします。
4月9日は地区協議会が全日空グラバーヒルにて開催されます。

小西宗十 プログラム委員長

交換留学生としてお世話したTimo（ドイツ・アーヘン。現在25歳）から電話があり、地震・津波の見舞いがありました。また翌日のEメールで岩手・宮城への義捐金活動に精を出しているとのことでした。普段は連絡はありませんが、いざという時は日本の為に何かしようという気持ちを持っており、ロータリーの国際奉仕の良さを実感しました。

Timo君からのE-mail

宗十さん

Eメールと電話で話ができてよかったです。
この度の大変に遭わずにすんだと聞いて安心です。
さて、現在義捐金を託すことができる信用できる機関を探しています。
今晚あることがひらめいたので、お伺いする次第です。
岩手が宮城の、社会的にちゃんとしたあるいはロータリー関係の機関を知りませんか。そこに接触したいのですが。
私たちの責任者はそれ以外のところに送金する気はありません。
私たちの組織は小さいけれど、その割には多額の寄付を集めており、寄進者にちゃんと送ったことを証明しなくてはなりません。助言をお願いします。

ロータリアンと学友が 地震災害の被災者救済に乗り出す

大災害の知らせを受け、ロータリー財団は3月11日、長期の復興支援プロジェクトを行うために「ロータリー日本地震災害復興基金」を設置しました。現時点までに、50万ドルを超える義援金が寄せられています。

海外のロータリー関係の人々から応援をいただき、とても励まされていると、東京ロータリー・クラブの茂木友三郎会長は述べます。「日本人は、この大災害をきつと乗り越えると信じています。さまざまな困難にも打ち勝つことができると、希望を抱いています」

日本の地区ガバナーは、被災地区のガバナーに義援金を送るための募金を行っています。日本への支援は、ぜひ財団の災害復興基金に寄付していただきたいと、茂木会長は述べます（ロータリアンを含むどなたでも、オンラインで寄付できます）。

震災の一週間後、「ロータリー日本地震災害復興基金」からの補助金を受けた最初のマッチング・グラント・プロジェクトが承認されました。第3350地区（カンボジア、タイ）と第2820地区（茨城県）のクラブが参加するこのプロジェクトでは、合計65,650ドルの資金を活用し、茨城県で避難生活を送る15,000人の被災者のために食糧と飲料水が提供されます。

ほかにも、被災者を支えるさまざまな活動が行われています。

日本国内の3つのロータリー地区は、地区資金を利用して支援にあたっています。第2610地区（石川県、富山県）は、被災者支援緊急プロジェクトを立ち上げ、被災地から避難してきた人々を支援しています。第2840地区（群馬県）は、会長エレクト研修セミナーの日程を2日間から半日に短縮し、セミナー用の残余資金を救援活動の資金に充てました。第2680地区（兵庫県）は、地区大会の際に義援金の募金箱を設置し、復興活動のための7500ドルを集めました。

東京ローターアクト・クラブは、「Cheer Tohoku（東北を応援しよう）」プロジェクトに乗り出し、ツイッターに被災者への応援メッセージを書き込むよう、世界中のローターアクトに呼びかけ、短いメッセージが記された紙を持ったローターアクトたちの写真をツイッターに掲載しました。被災地の人々に気持ちを伝えるために、世界に広がるローターアクトのネットワークを利用できるかもしれないと、高橋クラブ会長は考えたそうです。

明石西ロータリー・クラブ（兵庫県）は、自家用機を用いて医療品を空輸し、須賀川ロータリー・クラブ（福島県）がそれらの物資を福島空港付近の病院へと運びました。また第2640地区（和歌山県、大阪府の一部）のガバナーと6人のロータリアンが、毛布1,000枚を福島県のロータリアンに届けました。

佐世保南RC 宇土義継 様

先週4月1日65年間営業してまいりました栄町より湊町へ移転しました。4月1日が新たな創業日と思い社業に励みます。宮崎会員・田島会員ありがとうございました。

宮原明夫 会長 古賀新二 副会長 峯 徳秀 幹事

いよいよ4月に突入しました。次年度組織図も本日発表され、委員会の開催等、皆様ご多忙な日々を迎えられることでしょう。さて本日は宮崎直前会長及び三谷新入会員の卓話となっております。楽しみにしております。よろしくお願い致します。

松尾辰二郎君

宮崎有恒君の卓話を聞き、何の話か判らないけど、面白くもないだろうと思いながら、ニコニコを喜んであげます。本当は大変期待しています。

山北恭行君

結婚記念に綺麗なお花(胡蝶蘭)をいただきありがとうございます。本日の卓話、宮崎会員ご苦労さまです。楽しく拝聴致します。

豊島揆一君

誕生祝いありがとうございました。少々体力が落ちて来た様な感じがしています。酒が弱くなりました。

須田 昇君 深町 等君

本日は私共夫婦の結婚記念日です。お祝いの花を頂きました。有難う御座います。会員卓話を楽しみにしています。

棧 護君

宮崎さんのお話は文化レベルの高い話と期待してま～す。フレッシュ三谷さん、ガンバって!!

小西宗十君

宮崎会員、本日のソバの話楽しみです。三谷会員、新入会員卓話お疲れさまです。

藤井良介君 中島閏二君 田平 孝君 緒方信行君
中井康晴君 渡会祐二君 湯口純二君 吉澤俊介君
西川正美君 蒲池芳明君 村上寅雄君 中山 誠君
村瀬高広君 福田俊郎君 平石晃一君 横尾 寛君
中野雄一郎君 大鳥居 宏君 深堀昌二郎君

本日の宮崎直前会長のいつも通り楽しい話を楽しみにしております。三谷会員初めての卓話頑張って下さい。

宮崎有恒君 三谷秀和君

新入会員の三谷です。本日の新入会員卓話よろしく願いします。古い会員の宮崎です。本日の卓話のお題は「私とソバ」です。よろしく願いします。

本日の合計 48,000円

累計 1,177,400円